

JAおきなわ 八重山支店 女性部の食育活動

活動団体: JAおきなわ八重山支店女性部
所在地: 石垣市新栄町1
活動内容: みそづくり教室、食農体験、加工品開発、上映会等
電話番号: 0980-82-2005



八重山支店女性部の主な食育活動は「みそづくり教室」です。保育園や幼稚園を対象に、「食育」だけでなく「知育」にも結びつけ食の素晴らしさを伝えています。

他にも、米づくり教室、食育講演会、食育映画上映会、島野菜料理コンテストなど様々な食育活動を実践しています。

みそづくり教室

2008年から、石垣島産「ひとめぼれ」を使用した「出前みそづくり教室」を、島内の保育園、幼稚園、小学校や中学校で開催しています。みそ作りを通して子どもたちや保護者に食の大切さを感じてもらおうと取り組んでいます。



食育絵本の読み聞かせ

みそづくりの前には、手作りのフリップを使ってみその栄養価を教えています。また、終わった後は、必ず絵本「はなちゃんのみそ汁」を読み聞かせしています。「生きること」「命の意味」「食の大切さ」を味噌汁づくりを通して描いた実在の家族の物語は、子どもたちに自分で食卓を作ることや、食の大切さを伝えています。



食育映画上映会

2019年に、ドキュメンタリー映画「いただきます～みそをつくる子どもたち」の上映会を開催しました。参加者には女性部手作りのみそ玉をプレゼントするなど、みその美味しさや、食の大切さを幅広い世代に知ってもらおう機会につなげています。



食育講演会

大分県佐伯市職員の柴田真佑さんが「食べることは生きること」をテーマに、弁当作りで感謝の心を育めることなどを伝えました。参加者からは「食育を通じて子どもたちに食の大切さを伝えたい」といった感想があがっていました。



島野菜料理コンテスト

受け継がれてきた島の食卓を子どもたちへ伝えるため、親世代であるJA女性部員がレシピを考案する「島野菜料理コンテスト」を開催しています。石垣島の食材を家庭でも取り入れてもらえるよう、親世代から簡単なレシピを提案することで、島野菜の消費拡大と地域の食文化継承に貢献しています。



食農体験

地元の農家やJA八重山青壮年部と連携し、子どもたちに稲作体験の場を提供しています。石垣島特産のこしひかりを育て、地元の農業に触れるとともに、田植え、稲刈り、収穫した米で米粉ピザ料理教室を開くなど、畑から食卓に並ぶまでの一連の流れを体験しながら、農家への感謝の気持ちを育んでいます。



その他女性部の活動

JAおきなわ八重山支店女性部は、**・黒糖バター・焼き肉のたれ・手作り米みそ・塩麴・冷凍カットパイ**など、地元の食材を使った加工品を開発し販売しています。

これらの商品は、石垣島の「ファーマーズマーケットやえやま ゆらていく市場」の店舗内にて販売されています。石垣島を訪れた際は、是非足をお運びください。

また、JA女性部はコロナ禍における医療従事者へ、冷凍カットパイの寄付や、子どものホットステーションへの食材の提供など様々な活動を行い、食を通じてたくさんの人を支えています。

